

SimC News Letter

Sendai International Music Competition

2026年1月号

仙台国際音楽コンクールニュースレター

第9回仙台国際音楽コンクール最高位受賞記念

「ムン・ボハ ヴァイオリン・リサイタル 東京公演」演奏評

後藤 菜穂子（音楽ライター）



©T.Tairadate

「ムン・ボハ ヴァイオリン・リサイタル 東京公演」

日時：2025年12月5日（金）19:00 開演

会場：浜離宮朝日ホール

ヴァイオリン：ムン・ボハ

ピアノ：チェルシー・ワン

曲目：

ダラピッコラ：タルティニアーナ 第2番

グリーグ：ヴァイオリン・ソナタ 第2番 ト長調 op.13

シューベルト：幻想曲 ハ長調 D934

ヴィエニヤフスキ：「ファウスト」の主題による幻想曲 op.20

ムン・ボハは、19歳とは思えないほど落ち着きと品のあるヴァイオリニストである。彼女が第9回仙台国際音楽コンクールに出場していたときからそう感じていたが、今回、東京の浜離宮朝日ホールでの最高位受賞記念リサイタルを聴いて、その思いをさらに強くした。その伸びやかな美音は、コンクールのファイナルで演奏したブルックの「スコットランド幻想曲」でも大いに發揮されていたが、本リサイタルでは、笹川音楽財団から貸与されているストラディヴァリウスの名器「エンブルマン」（1709年製）を得て、さらに音色に磨きがかかるっていた。

プログラムもムン・ボハの美音と洗練された表現力が反映されたもの。甘美なメロディーに満ちたグリーグのヴァイオリン・ソナタ第2番、古典的な優美さをもつシューベルトの「幻想曲」を中心に、ダラピッコラの知られざる佳作とヴィエニヤフスキのヴィルトゥオーゾ曲から成り、たいへん聴き応えがあった。ピアニストは、ムンと同じくアメリカ・カーティス音楽院で学んだチェルシー・ワン。昨年リリースされた HIMARI のデビュー EP でも伴奏を務めている、すぐれた技巧と音楽性を兼ね備えた奏者である。

リサイタルは、イタリア・モダニズム音楽を代表する作曲家ダラピッコラの「タルティニアーナ第2番」で始まった。今日では聴く機会の少ない曲だが、バロックの作曲家／ヴァイオリニスト、ジュゼッペ・タルティーニへのオマージュでありながら、近代的な十二音技法が用いられているというきわめて興味深い曲である。ムンは楽器をよく響かせ、バロック風の軽やかさと20世紀的な厳格さを調和させて聴き手を魅了する。とりわけ第3曲「プレスト」でのリズムの切れ味のよさ、終曲「変奏曲」での重厚さや高音の美しさなど、カラフルさが際立っていた。

最高位受賞記念リサイタル【仙台公演】公演概要

ムン・ボハ
ヴァイオリン・リサイタル
日時：2026年5月24日（日）14:00開演

エリザヴェータ・ウクラインスカヤ
ピアノ・リサイタル
日時：2026年6月7日（日）14:00開演



詳細はこちら

【会場】日立システムズホール仙台 コンサートホール

【料金】一般3,500円、ムン&ウクラインスカヤのセット券 5,500円 ほか

仙台市市民文化事業団、藤崎、チケットぴあ、ローソンチケット、イープラス ほかで1/29より販売



SENDAI
INTERNATIONAL
MUSIC
COMPETITION

■お問い合わせ／公益財団法人 仙台市市民文化事業団 仙台国際音楽コンクール事務局
〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 Tel:022-727-1872 Fax:022-727-1873 Email:info@simc.jp URL:https://simc.jp

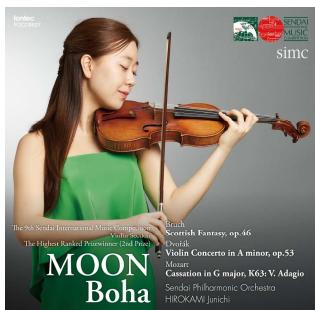
続くグリーグのヴァイオリン・ソナタ第2番は、ムン・ボハとチェルシー・ワンの瑞々しい感性が光った。第1楽章では浮遊するような美しい序奏に導かれ、民謡風の素朴な味わいを聴かせ、第2楽章ではグリーグの甘美なメロディーを情熱的に歌い上げる。舞曲風の終楽章では、ヴァイオリンとピアノが活き活きと対話を繰り広げ、ノリの良さも感じさせた。全体を通して円熟味のある表現を見せ、弱音の美しさも含めて、ムンの美音をたっぷり浴びることができた。

プログラムの後半は、趣の異なる「幻想曲」が2作並んだ。シユーベルトの「幻想曲」はエレガントで聞かせどころに満ちた名曲だが、実はなかなかの難曲。しかしムンはよく弾きこんでおり、難しさを感じさせることなく、軽やかな技巧と洗練された歌い回しでときにはしっとり、ときには快活に弾き切った。この曲ではピアノとヴァイオリンが対等な関係を持ち、ふたりの緻密ながら自在なアンサンブルも好印象だった。

他方、ヴィエニヤフスキの「ファウストの主題による幻想曲」は、ヴァイオリンの超絶技巧を魅せるソロ・ピース。ヴィエニヤフスキのレパートリーのなかでも、グノーのオペラの名旋律に基づいた本作を選ぶあたりに、ムンのセンスを感じる。次々と繰り出される華麗なパッセージー装飾、重音、連続オクターブ、ハーモニクスなど一を軽々とこなし、オペラの舞台が目に浮かぶような歌心とドラマに満ちた演奏で聴衆を魅了した。

熱い拍手に応えて、アンコールにはエルガーの洒脱な「愛のあいさつ」。ここでもムンの美しい音色が際立っていた。

第9回仙台国際音楽コンクール公式ライヴCD販売中!



ムン・ボハ ヴァイオリン部門最高位

FOCD9927

〔収録曲〕ブルッフ:スコットランド幻想曲 op.46

ドヴォルザーク:ヴァイオリン協奏曲 イ短調 op.53

モーツアルト:カッサシオント長調 K63からV.アダージョ

〔指揮〕広上 淳一

〔管弦楽〕仙台フィルハーモニー管弦楽団



エリザヴェータ・ウクラインスカヤ ピアノ部門優勝

FOCD9928

〔収録曲〕モーツアルト:ピアノ協奏曲 ハ長調 K467

チャイコフスキ:ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 op.23

〔指揮〕高関 健

〔管弦楽〕仙台フィルハーモニー管弦楽団

定価:2,640円(税込) (2025年12月3日発売)

販売元:株式会社ファンテック

取り扱い:全国のCDショップほか

制作:公益財団法人仙台市市民文化事業団